

<単元の指導計画>

全6時間程度（銀行見学を含む） 情報処理科3年：課題研究（受講者：7名）

授業日時	時間数	学習内容	生徒の活動	学習課程 (使用教材)
11月17日 (月) 1時間目 8:50~9:40	1 時間	生涯賃金と銀行 の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・正規雇用と非正規雇用（フリーター）の場合で生涯賃金はどう変わるかを理解する。 ・銀行の役割について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月額収入から生涯賃金を計算する。 ・銀行の為替業務・預金業務について学ぶ。 ・教材「ライフステージで学ぶ銀行」 ・PC・教材提示装置
11月19日 (水) 6時間目 14:25~15:15 (研究公開 授業)	1 時間	ライフプランと 資金計画①	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージに応じたお金との関わり方について理解する。 ・人生の選択について主体的に考え、計画性を持って判断していくことの大事さを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材「生活設計・マネープランゲーム」 ・ゲーム進行用スライドを中間モニタに映しながら、ゲームを進行する。ゲームは個人ごとに行い、ワークシートを用いて進める。 ・教材「生活設計・マネープランシート」 ・PC・教材提示装置
11月21日 (金) 3時間目 10:50~11:40	1 時間	ライフプランと 資金計画②	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージに応じたお金との関わり方について理解する。 ・人生の選択について主体的に考え、計画性を持って判断していくことの大事さを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材「生活設計・マネープランゲーム」 ・ゲーム進行用スライドを中間モニタに映しながら、ゲームを進行する。ゲームは個人ごとに行い、ワークシートを用いて進める。 ・教材「生活設計・マネープランシート」 ・ゲーム終了後、感想を発表させたのち、それぞれの年代での選択を変えて、どのように金額が変わるのかを理解させる。 ・PC・教材提示装置
11月26日 (水) 6時間目 14:25~15:15	1 時間	ライフプランと 資金計画 (振り返り)	<ul style="list-style-type: none"> ・保険やローンの仕組みについて理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材「生活設計・マネープランシート」 ・ワークシートから、人生の三大資金・保険について理解する。 ・貯蓄とローン、収入と支出の関係を理解する。 ・教材「ローン&クレジットのABC」 ・PC・教材提示装置
11月28日 (金) 3時間目 10:50~11:40	1 時間	ローンと クレジットの 役割	<ul style="list-style-type: none"> ・ローンとクレジットの仕組みについて理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ローンとクレジットについて事例を挙げながら、仕組み・使い方について理解させる。 ・教材「ローン&クレジットのABC」 ・教材提示装置
12月25日 (木) 11:00~17:30	1 時間	銀行見学	<ul style="list-style-type: none"> ・日本銀行・貨幣博物館・民間金融機関の見学 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本銀行：中央銀行について学ぶ。 ・貨幣博物館： 貨幣の成り立ち等について学ぶ。 ・民間金融機関： 銀行での業務等について学ぶ。

1 時間目

11 月 17 日（月） 8:50~9:40（第 1 校時）

教 材：生涯賃金シミュレーション・ライフステージで学ぶ銀行

単 元 名：ライフプランと資金計画

単 元 目 標：働き方の違いによる生涯賃金の違いを知る。また、就職後の給与は銀行口座に振り込まれることが多いことから、銀行の為替業務・預金業務について理解する。

本時の目標：(1) 月額収入から生涯賃金を計算する。

(2) 正規雇用と非正規雇用（フリーター）の場合で生涯賃金はどう変わるのか理解する。

(3) 銀行の役割について理解する。

本時の学習展開

段 階 (配当時間)	学 習 内 容 学 習 活 動	学習活動の支援・指導上の留意点
導入 (5分)	●本時の確認（教材、学習目標等）	・卒業後の進路を確認し、初任給や進学にかかる費用について意識させる。
展開 (40分)	<ul style="list-style-type: none"> ●20歳から60歳までにいくら収入を得ることができるか考えさせる。 ●資料の配布 賃金構造基本統計調査（2014, 11. 13） ●生涯賃金シミュレーションツールを活用し、生涯賃金を計算する。 ●正規社員と非正規社員の生涯賃金の比較 ●初任給や賃金は銀行口座に振り込まれることが多いことから、銀行の為替業務・預金業務について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・PCの準備 ・資料から、高校卒、大学卒の産業別初任給を調べ、それぞれの初任給を意識させる。 ・資料で確認した初任給から、進路に応じた金額を入力し、生涯賃金を計算させる。 ・正規社員と非正規社員の生涯賃金比較から、正規社員として働くことの大切さに気づかせる。 ・為替：自動受取りや自動支払いなど ・預金：普通預金と定期預金 口座開設の手続きについて確認する。
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ●本時のまとめ ●次回授業の予告 	
観点別評価		<ul style="list-style-type: none"> ・生涯賃金の比較から、正規社員で働くことの大切さを実感できたか ・銀行の三大業務のうちの2つ、「為替」と「預金」について基本的な知識が身についたか

2 時間目

11 月 19 日（水） 14:25～15:15（第 6 校時）

教 材：生活設計・マネープランゲーム

単 元 名：ライフプランと資金計画①

単 元 目 標：年を経るに従って、様々なお金がかかることを認識し、また、自分自身の収入に応じた適切な支出を行わなければならないことを理解する。

本時の目標：(1) 将来、生活していく上で、どのような出費があるのか考えさせる。

(2) ライフイベントに応じた費用にはどのようなものがあるか理解する。

(3) 収入と支出のバランスについて考えさせる。

本時の学習展開

段 階 (配当時間)	学 習 内 容 学 習 活 動	学習活動の支援・指導上の留意点
導入 (5分)	●本時の確認（教材、学習目標等）	・目標(1)についての問いかけを行う
展開 (40分)	●生活設計・マネープランゲームの準備 ●ゲームの開始 20代の体験 ・収入・基本生活支出のカードを引き、ワークシートに入力・発表 30代の体験 ・人生の選択、イベント&アクシデントの各カードを引き、ワークシートに入力・発表	・カードの配布 ・ワークシートの準備 ・スライド資料を用いながら説明を行う ・収入と支出のバランスについて気付かせる ・カードを引かせる前に、ライフイベントについて考えさせる ・ライフイベントに応じた費用について理解させる
まとめ (5分)	●本時のまとめ ●次回授業の予告	
観点別評価	・ライフイベントとそれに係る費用について、主体的に考えることができたか	

3 時間目

11 月 21 日（金） 10:50～11:40（第 3 校時）

教 材：生活設計・マネープランゲーム

単 元 名：ライフプランと資金計画②

単 元 目 標：年を経るに従って、様々なお金がかかることを認識し、また、自分自身の収入に応じた適切な支出を行わなければならないことを理解する。

本時の目標：(1) 将来、生活していく上で、どのような出費があるのか考えさせる。

(2) ライフイベントに応じた費用にはどのようなものがあるか理解する。

(3) 収入と支出のバランスについて考えさせる。

本時の学習展開

段 階 (配当時間)	学 習 内 容 学 習 活 動	学習活動の支援・指導上の留意点
導入 (5分)	●本時の確認（教材、学習目標等）	・前時の続きで、ゲームを行うことを伝える
展開 (40分)	<p>●生活設計・マネープランゲームの準備</p> <p>40・50代の体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人生の選択（自動車）、保険、イベント&アクシデントの各カードを引き、ワークシートに入力 <p>退職の体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 退職金カードを引き、ワークシートに入力 ・ 最終結果の発表 <p>●最終結果のシミュレーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 考察をもとにして、ワークシートの金額を変更し、結果がどのように変わるか確認をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・ カードの配布 ・ ワークシートの準備 ・ 収入・支出に応じて、自動車や保険に入るのか考えさせて選択させる ・ どの年代でどのような選択をすれば結果が変わったかを考えさせ、その考察とともに感想を発表させる ・ ワークシートをコピーし、もとのデータは残しておく
まとめ (5分)	<p>●本時のまとめ</p> <p>●次回授業の予告</p>	
観点別評価		<ul style="list-style-type: none"> ・ ライフイベントとそれに係る費用について、主体的に考えることができたか ・ 収支のバランスについて理解し、収入に応じた適切な支出について考えることができたか

4 時間目

11月26日(水) 14:25~15:15(第6校時)

教材: ローン&クレジットのABC

単元名: ライフプランと資金計画③(振り返り)

単元目標: 生活設計・マネープランゲーム体験をもとに、保険やローンの仕組みと役割について理解する。

本時の目標: (1) 人生の三大資金について理解する。

(2) 手取り収入の中で、消費支出と貯蓄を計画的に考えていくことの重要性を理解する。

(3) 保険やローンの仕組みと役割について理解する。

本時の学習展開

段階 (配当時間)	学習内容 学習活動	学習活動の支援・指導上の留意点
導入 (5分)	●本時の確認(教材、学習目標等)	
展開 (40分)	<ul style="list-style-type: none"> ●ゲーム結果と実際の生涯収入についての比較 ●三大資金、ライフイベントとお金の関係を知る ●保険の種類と役割を知る ●収入と支出について考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活設計・マネープランゲームの20歳代~定年までの収入合計と、生涯賃金シミュレーションの60歳時の生涯賃金を比較し、ゲームの数字はほぼ現実的な数字であることを知る。 ・ローン&クレジットのABCの説明や図解から、人生の三大資金やライフイベントにかかる費用を知る。 ・ローン&クレジットのABCの説明から、保険の種類と何に対して備えることができるのかを知る。 ・ローン&クレジットのABCの説明から、手取り収入の中で消費支出と貯蓄について計画的に考える必要性を知る。 ・キャッシュレス社会では、お金を使っているという実感を持ちにくいいため、特に一人ひとりの管理能力や責任が重要であることを理解する。
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ●本時のまとめ ●次回授業の予告 	
観点別評価		<ul style="list-style-type: none"> ・ライフイベントとそれに係る費用について、主体的に考えることができたか ・収入と支出、貯蓄の関係について、ゲームの体験も踏まえ理解を深めることができたか

5 時間目

11 月 28 日（金） 10:50~11:40（第 6 校時）

教 材：ローン&クレジットの A B C

単 元 名：ローンとクレジットの役割

単 元 目 標：ローンとクレジットの仕組みについて理解する。

本時の目標：(1) ローンとクレジットについて、事例を通して理解する。

(2) ローンやクレジットを活用する際には、信用（4つのC）が必要であることを理解する。

本時の学習展開

段 階 (配当時間)	学 習 内 容 学 習 活 動	学習活動の支援・指導上の留意点
導入 (5分)	●本時の確認（教材、学習目標等）	・ローン、クレジットについて理解していくことを伝える
展開 (40分)	<ul style="list-style-type: none"> ●ローンの仕組み、種類について理解する ●ローンの返済方法を考える 繰上げ返済を例に、返済方法とそのメリット・デメリットを理解する。 ●クレジットの仕組みについて理解する ●信用（4つのC）について理解する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ローン&クレジットのA B Cの説明から、ローンの仕組みや種類を理解する。 ・ローン&クレジットのA B Cの図解から、返済方法とそのメリット・デメリットを理解する。 ・ローン&クレジットのA B Cの説明と図解から、クレジットの仕組み、三者間契約について理解する。 ・ローン&クレジットのA B Cの説明から、金融における信用とは何か、信用度合いによって 与信枠が決まることを理解する。
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ●本時のまとめ ●次回授業の予告 	
観点別評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ローンとクレジットの仕組みについて、主体的に理解を深めることができたか ・金融における信用（4つのC）は、一般的に言われる信用と違うことが理解できたか 	